

抗ウイルス性床材「CTシリーズ」の 新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対する効果について

ロンシール工業株式会社（本社：東京都墨田区 代表取締役社長：大村 朗）は、抗ウイルス性床材「CTシリーズ」が新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対して抗ウイルス効果があることを一般財団法人日本繊維製品品質技術センターの試験で確認しましたのでお知らせいたします。

当社の抗ウイルス性ビニル床材は2021年3月に抗ウイルス加工 SIAA マークを取得しておりますが、この度、抗ウイルス性試験の結果、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対して1時間で99%の抗ウイルス効果が確認されました。

1. 試験概要

試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター

試験方法：ISO21702

試験株：Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2（SARS-CoV-2）JPY/TY/WK-521（NIID分離株）

試験対象：CTシリーズ

作用時間：1時間、24時間

試験結果：作用時間1時間でウイルス減少率99%以上、作用時間24時間でウイルス減少率99%以上

2. 抗ウイルス性ビニル床材について

ロンシール工業の抗ウイルス性ビニル床材は24時間で99%以上の特定ウイルスを減少させる効果が確認されており、衛生的な環境の維持に貢献します。そのすぐれた抗ウイルス効果に加え、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどに対する耐薬品性を付与、さらにワックス不要でメンテナンス費用を削減できるなどの高機能を兼ね備えており、病院や福祉施設、文教施設など様々な場所でご使用いただくことができます。



<施工イメージ>左：ロン Moku CT、右：ロン Stone CT

本件リリースに関するお問い合わせ先

ロンシール工業株式会社 人事・総務部

〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1801